

平成15年度 優秀工事技術者(局長表彰)の概要

平成16年 7月13日

国土交通省関東地方整備局

技術者番号: 14

ふりがな やまだ せいいち
○技術者名 山田 清一 [東急建設(株)]

ふりがな かわらゆとんねるしんせつこうじ
○工事名 川原湯トンネル新設工事

○事務所名 八ツ場ダム工事事務所

○表彰理由

本工事は、八ツ場ダム建設事業の一環として建設される県道林・吾妻線のトンネル工事を施工するものである。

本工事の施工箇所は、川原湯温泉に近接することから騒音・振動対策に十分な配慮を要する工事であった。また、用地調整等で長期間の工事の一時中止を余儀なくされた工事であった。

現場代理人は、工事着手に際し騒音・振動・粉塵対策及び工期短縮を念頭におき監督職員との調整を綿密に行い、積極的に現場に取り組み施工に反映させた結果、無事故、無災害で期限内に完成させた。

当工事実施に際しては、工事用道路直下に牛乳製造者がいることから粉塵対策として湿式のスパッツを導入し道路への散水等も積極的に実施するとともに、観光客や地元車両への安全対策の徹底周知を的確に実施した。また、工事現場周辺の整備を積極的に行い川原湯区長より感謝状をいただいた。

トンネル坑口に川原湯地区の配水池があることから、工事着手に当たっては施設の移設が生じたが水道管理者との調整を入念に行い断水もなく施設を移設させ水道管理者より感謝状をいただいた。

トンネル掘削に伴う川原湯温泉街への騒音振動対策にあたっては、事前に周辺地域の暗騒音測定し、実施工に反映させ、定期的な騒音振動観測及び住民へのヒアリングを実施しつつ工事を進め地元からの苦情もなかった。

工程管理については、工期が短縮されたなか施工方法を見直し、坑門工の型枠にセントルを使用せず専用型枠を使用し工程の短縮を図った。

安全管理にあたっては、トンネル坑内監視カメラを設置し、常時作業状況を確認できる体制とした。また、安全教育も建災防等の外部講師を招き安全教育の向上を図った。

品質管理では、生コン車にトラミキカバーを装着させ保温対策を講じるなどの創意工夫を行った。

イメージアップとしては、地元住民等に積極的な現場見学をしていただきたいことから、防音壁に見学用透過板の設置をするなどし、現場環境の環境の改善に努めた。また、群馬労働基準局長より快適職場の認定証をいただくなど現場環境全般にわたる配慮をおこなった。

現場代理人は、上記に示すよう工事に取り組む姿勢、判断及び技術力は卓越したものがあり、他の工事の模範となることから優秀工事技術者として表彰するものである。